

福祉環境委員会記録

令和6年12月2日（月）

11時07分～11時38分

第2委員会室

【委員】三浦委員長、肥後副委員長、
柳楽委員、串崎委員、上野委員、布施委員、川神委員

【執行部】

〔健康福祉部〕久保健康福祉部長、河内地域福祉課長

〔市民生活部〕井上市民生活部長、小松環境課長

〔上下水道部〕佐々木上下水道部長、右田水道管理課長

【事務局】 下間局長、村山書記

議 題

1 所管事務調査事項について

- (1) マイナ保険証の対応状況等について
- (2) HPVワクチンの現在の状況等について

2 12月11日(水)の委員会審査日程等について

3 その他

- ・【要望書】令和7年度税制改正に関する提言について（委員会に配付）

4 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応について（委員間で協議）

5 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて（委員間で協議）

6 取組課題について（委員間で協議）

12月11日(水)10時開催の福祉環境委員会における予定議題

- 1 議案第60号 浜田市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 2 議案第61号 浜田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 3 議案第62号 浜田市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例について
- 4 議案第69号 指定管理者の指定について（浜田市病児・病後児保育室）
- 5 執行部報告事項
- 6 所管事務調査
- 7 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応協議について
- 8 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて
- 9 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[11 時 07 分 開議]

○三浦委員長

ただいまから福祉環境委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。ではレジュメに従って進める。

1 所管事務調査事項について

○三浦委員長

12月11日に開催する当委員会における所管事務調査事項として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出てもらいたい。

○布施委員

12月2日からマイナ保険証が開始される。今までの紙の保険証を廃止して確認証が送られてくるはずである。先日の浜田医療センターとの意見交換においてマイナ保険証の対応を聞いたところ、カードリーダーを2台置くとのことだった。各医療機関にカードリーダーが必要になると思うが、医院や薬局での設置状況を知りたい。

○三浦委員長

今の布施委員の意見について執行部から何か確認しておきたいことがあるか。

○健康福祉部長

医療機関はたくさんあるが、全体的な状況ということか。全ての医療機関を個別に把握されたいのか。

○布施委員

大きい施設はカードリーダーを2台置くといった対応になると聞いた。小さい医院にも1台は必ずなければいけない。きちんと対応できているのだろうか。

○健康福祉部長

状況の確認ということで報告させていただく。

○三浦委員長

マイナ保険証の市内状況について。実施された概要と現状、設備がきちんと配置されているかなど。

○健康福祉部長

広い意味で対応状況ということで。

○三浦委員長

皆もそれでよろしいか。

○川神委員

併せて市内のマイナ保険証取得率の最新状況。全国的に取得はしているが医療機関で使っているのが平均17.5%、取得はしているが使ってない状況と聞く。浜田市やこの圏域の状況、どのような意識を持っているかも併せて伺いたい。

○健康福祉部長

浜田市直接的になると国保に限られるが、紐付けと利用状況を報告したい。

○三浦委員長

川神委員からも補足があったが、そういった点で所管事務調査を依頼するという
ことで皆も良いか。

(「はい」という声あり)

では1件目はそれをお願いします。ほかにあるか。

○柳楽委員

子宮頸がんワクチン接種が一時期あまり推奨できない状況になって止まっていた
期間の方に、今は受けられる形にされていると思う。その対象人数や、実際にワクチ
ン接種された数が分かれば知りたいのだが、把握は難しいだろうか。

○健康福祉部長

確認できれば報告させていただくという形でも良いだろうか。

○柳楽委員

はい。そのことについて市民には周知されているだろうか。対象者には分かるよ
うになっていると思うが。

○健康福祉部長

おそらく。そこのところの状況報告をさせていただく。

○三浦委員長

ワクチン接種の対象者の人数及び接種された方。

○柳楽委員

このワクチンは強制ではなく自己判断なので。

○地域福祉課長

柳楽委員が言われたのは、積極的勧奨を国がしておらず、その間に受けられなか
った方について期間を決めてキャッチアップ接種している、その状況のことか。

○三浦委員長

課長から説明があったが、現状を報告いただくということで皆もよろしいか。

(「はい」という声あり)

では2点目は子宮頸がんワクチンの今の状況について。そのほかあるか。

(「なし」という声あり)

では以上2点について皆の同意が得られたので、所管事務調査をお願いしたい。執
行部におかれては準備をよろしくをお願いします。

2 12月11日(水)の委員会審査日程等について

○三浦委員長

次回11日水曜日の審査予定はレジュメの下枠内にある。当委員会に付託された陳
情はなかったので議案第60号からそれに従って、その他を含め9番ある。このような
流れで確認をお願いします。

所管事務調査は先ほど2件あったのでお願いします。以上が11日の審査当日の予定議

題だが、委員または執行部から質問等があるか。

(「なし」という声あり)

3 その他

○三浦委員長

執行部から何かあるか。

(「なし」という声あり)

委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

では、執行部はここで退席されて構わない。

(執行部退席)

・【要望書】令和7年度税制改正に関する提言について（委員会に配付）

1件要望書の提出があった。申合せにより要望書はその写しを関係委員会に配付するのみとなっているので、内容については各自確認をお願いする。

(執行部退席)

4 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応について（委員間で協議）

○三浦委員長

ぎかいポストに寄せられた意見について回答を作成するよう依頼があった。1件割り振られている。提出期限は12日金曜日の15時となっており、こういった形で回答するか皆と協議したい。燃えるごみの収集日について、金城地区は現在月・金曜日になっているが、火・金曜日にならないだろうかとのこと。

○布施委員

ぎかいポストに寄せられた意見なので回答はしなければいけないのだが、これについては地区まちづくり推進委員会の中で話を上げて要望を出されるほうが良いように思う。心配だから言われたのだろうが。

○三浦委員長

ごみの回収曜日やルートはどのようなになっているのだったか。

○村山書記

担当課に確認したところ、過去に協議されたかどうかはすぐには分からないとのことだった。今は毎年事業者と日程調整して、偏りがなるべく出ないように計画している。毎年曜日が変わったら分かりづらくなるため、基本は例年ベースとのこと。

○三浦委員長

実態としてはそのような形で、できるだけ偏りが無いよう日にちを均等に割り振り、全体の中での回収コースと併せて事業者と決めている状況だとのことである。

○川神委員

町内会や自治会や地域協議会など様々な組織があると思う。この方の考え方はそ

それはそれで理解するが、それ以外の方からもこれに対して意見が出ているのかどうか。地域協議会などから全体の要望として上がっているなら、そこから何らかのアクションがあると思う。そこまでは感じていないが、ただ意見として伺うのか。

○布施委員

金城地区に住む柳楽委員に聞くが、月・金曜は燃えるごみなのか。

○柳楽委員

はい。

○布施委員

浜田は地区によって違うが、金城は全域が一緒か。

○柳楽委員

はい。

○布施委員

川神委員の言うように、個人の思いなのか皆の思いなのかが分からない。

○柳楽委員

うちの地区でそういう声を聞いたことはない。多分家庭によってごみが出る量も違うので、月・金曜で出すにしても二袋出さないといけない家庭もあったりするのだろうと思う。月・金曜を火・金曜にとの要望だが、日数的に考えてみるとどちらかに偏る感じにはなるので、問題ないようにも思う。やはり多くの住民がそう言われるなら何かしら対応が必要かと思うが。

○串崎委員

今言われたとおり地域協議会に聞いてみる方向。それぞれ考えがあろうから。しかしせっかくポストに入れられた意見を放ってもおけないので、一応地域協議会に上げられる方向性が良いように思う。

○布施委員

私の住む黒川は月・木曜である。燃えるごみの袋には小中大があり、少ない時は中、溜まってきたら中から大へ中身を移して出す。袋の種類で分けて出すのも一つの考え方だと思う。解決策にはならないかもしれないが、そういう出し方もある。

○三浦委員長

生活リズムは皆それぞれあると思うが、一人のごみを回収する現状ではなく地域のほかの方々にも関わる問題なので、意見は受け止めるが要望を市に伝えるときには地域で良く相談いただき、地域の声として上げていただければと思う、といった回答文を作りたいと思うが、それでよろしいか。

(「はい」という声あり)

ではそのような方向で案文を作り次回11日の委員会でお示しするので、そのときに確認いただいて決定したい。

5 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて（委員間で協議）

○三浦委員長

このことについては11月15日の全員協議会で今後の対応についての方向性が決まった。福祉環境委員会では取り扱うことになったのは1件である。参加者全員に、当委員会で対応するとすでに通知されている。また、各委員会での対応状況を12月下旬に再度参加者に通知する流れになっているので、12月18日の全員協議会で、参加者に再度通知する内容を全議員で確認する予定となっているため、本日福祉環境委員会としてどのように対応するか、方向性などを協議したい。皆それぞれどのように対応すべきか発言をいただけるとありがたい。

発言の内容を皆は詳細に覚えておられるか。村山書記、発言内容を共有いただくことはできるか。

○村山書記

配信した資料と、ほかにはY o u T u b e に上がっているものだけになる。

○三浦委員長

書いてあることと少し違う。

○布施委員

発言内容は結局、子育ての現実にあった情報を行政から発信してくれ。そういう情報発信の方法がないのではないかという要望だったと思う。

○三浦委員長

S N S を使っているいろいろな情報がそこ1か所で分かるようになれば子育て世代はうれしいといった主張だったかと思う。

○布施委員

今の状況なら、まとめて情報発信することは難しくないと思う。

○三浦委員長

子育てアプリもあるが、この方の主張だと、イベント情報はこちらで取って、子育てアプリから来る情報はこちらで取ってというようにばらばらのため、自分たちが本当に必要な情報が一括して上がってくるようなチャンネルが欲しいということだったと思う。実態としては、イベント関係は観光セクションがメインでやっていて、子育て支援関係はここでというように分かれているので、情報を取りにあちこち見ないといけないのだと思う。

○布施委員

1階総合窓口にてワンストップで済むようになっている。デジタルが普及したなら縦割りではなく、この方が言われるようワンストップで情報発信があって、必要なものをそこから取っていくやり方もできると思う。その辺を整理されれば。市役所から出る情報をまとめるところがあるのではないのか、課ごとに発信しているのか。

○三浦委員長

はい。

○布施委員

難しいのだろうか。

○柳楽委員

多分子育てアプリを導入する頃にその話は出ていて、そのときに聞いたのは、ほかの課から出される子育てに関する情報に飛ぶことはできるとのことだったので、そういうことを全く考えておられなかったわけではないと思うのだが、今が実際どうなっているかは私も中を見てないので分からない。しかしそれは可能なのだと思う。

またずっと前だが、三次市に視察に行った際、子育て世代の方々が中心になって情報発信するようなグループを行政が支援して立ち上げておられていたので、そういうことも考えられるのかと思う。

○三浦委員長

発言者の発言内容の受け取り方だが、自身でやることも雰囲気としてはあったように感じる部分があるので、柳楽委員から紹介のあったように情報発信する市民グループなど、今回の場合だと発言者が中心になってそういう活動をするに当たり、行政との連携などはどのようにできるかを考えることはできるのかもしれない。

当日の発言時間が短かったため、具体的にどのようなことを望んでおられるのか全部が聞き取れている状況ではない。そういうものがあれば良いのではないかということであれば、この方にもう1回話を聞く機会を作ったり、執行部から今の情報発信状況がどうなっているかを聞いたりといったことはしても良いように思う。

こういうものが欲しいのだというニーズがどこにあるのかは、我々も把握して執行部に言わないと。的外れなことを言ってあまり期待に沿えなかったら意味がないとも思う。どうだろうか、ヒアリングを再度すべきか。

○串崎委員

誰だったか、もう1回呼んで話を聞いてやれと言っていた。

○布施委員

その前に行政がどういう状態かは確認する必要がある。

○肥後副委員長

「マチイロ」というスマホアプリがある。浜田市全般の行政情報が受け取れるのだが、あまりアピールされてないのかと個人的に思うくらいだった。

○布施委員

その「マチイロ」には子育て世代に関するイベントなどが全部載っているのか。

○肥後副委員長

例えば、行政、環境、まちづくり、仕事、福祉、住まい、健康、子ども、イベントと多種多様な情報が最新から見ることができる。せっかくあるのに。

○川神委員

誰が運営しているのか。

○柳楽委員

「マチイロ」というアプリがあるようなので。

○肥後副委員長

それに浜田市が載せさせてもらっているのだろう。「フォトしまね」や「シマネスク」も載っている。

○川神委員

ジチタイワークスが運営している。

○柳楽委員

広報紙配信アプリとなっている。

○三浦委員長

先日の議会広報広聴委員会にて、議会だよりをそこで配信しようという話が上がった。どのように対応するかを検討は今日ではなく今後になると思うが、一つは執行部にそういったものも含めて、情報発信が部分的になってないかなど全体的な概要を聞くというのが一つあると思う。あとはこの発言者も含めて子育てをしている親御さんたちに話を聞く場を設けても良いかもしれない。まずは発言者と、また同じように思っておられる方がおられれば話を伺い、執行部の今の見解とすり合わせしながら。委員会で検討することになっているので、そのような形で。双方に話を伺いながらでないとなかなか結論が出せないのではないかなと思うがいかがか。

(「異議なし」という声あり)

そうしたら発言者にもう一度詳しく話を聞く機会を設けることと、執行部に情報発信の現状、全体的にどうなっているかを聞く。それらをしながらどういう対応、サポート、要望に応えられるかを委員会として検討したい。そういう方向性で進めていきたい。よろしいか。

(「はい」という声あり)

ではそのような方向性で進めるとご了解いただいた。回答案についてはこの方向性で文案を作るので、皆に次回確認いただいて決定したい。よろしくお願いします。

6 取組課題について（委員間で協議）

○三浦委員長

先日の意見交換会は大変有意義な会だったと思う。川神委員においては日程調整がかなわなかったが、メモ書きを共有させてもらっているので、またお目通しいただきご意見があればまた協議の場で伺えたらと思う。

当初、浜田保健所との意見交換会を12月に予定していたが、定例会議や年末等で予定調整が難しく少し先延ばしさせていただきたい。また日程調整を皆に相談した上で改めて仕切り直したい。その意見交換会も経て最後にまとめていく形になるかと思うので、めどにしていた年末は難しい。年明けに引き続きこの件についてはよろしくお願いします。

皆からこの件について何かあるか。

(「なし」という声あり)

では次回の日程を確認する。次回は12月11日火曜日午前10時から全員協議会室で開催となる。

以上で福祉環境委員会を終了する。

〔 11 時 38 分 閉議 〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員会委員長 三 浦 大 紀